

Zec

Chapter 6

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1
מַרְכָּבוֹת אַרְבַּע וַהֲנֵהוּ וַאֲרָאָה עֵינַי וְאָשָׂא וְאָשָׁב
戦車が 四台の そして-見よ そして-見た わが-目を そして-上げた そして-わたしは-振り-返り
H4818 H0702 H2009 H7200 H5375 H7725

נְהַשֵּׁת: הָרִי וְהַרְרִים הַהָרִים שְׁנַי מִבֵּין יוֹצְאוֹת
青銅の 山である そして-山々は 山の 二つの の-間から 出て-来る
H2022 H2022 H2022 H8147 H0996 H3318

わたしがまた目をあげて見ていると、四両の戦車が二つの山の間から出てきた。その山は青銅の山であった。

2
:שְׁחָרִים: סוּסִים הַשְּׁנִית וּבְמַרְכָּבָה אֲדָמִים סוּסִים הָרְאשֹׁנָה בְּמַרְכָּבָה
黒い 馬が-いた 第二の そして-の-戦車には 赤い 馬が-いた 第一の の-戦車には
H7838 H8145 H4818 H7223 H4818

第一の戦車には赤馬を着け、第二の戦車には黒馬を着け、

3
סוּסִים הָרְבִיעִית וּבְמַרְכָּבָה לְבָנִים סוּסִים הַשְּׁלִישִׁת וּבְמַרְכָּבָה
馬が-いた 第四の そして-の-戦車には 白い 馬が-いた 第三の そして-の-戦車には
H7243 H4818 H3836 H7992 H4818

אַמְצִים: בְּרָדִים
たくましい まだらの
H0554 H1261

第三の戦車には白馬を着け、第四の戦車には、まだらのねずみ色の馬を着けていた。

4
אֵלֶּה מָה בִּי הַדְּבָר הַמְּלָאךְ אֶל- וְאָמַר וְאָעַן
これらは 何ですか わたしに 話す 御使いに に そして-言った そして-わたしは-答えた
H0428 H4100 H1696 H4397 H0413 H0559

אֲדָנִי:
わが-主よ
H0113

わたしは、わたしと語るみ使に尋ねた、「わが主よ、これらはなんですか」。

5
יוֹצְאוֹת הַשָּׁמַיִם רְחֹת אַרְבַּע אֵלֶּה וְאָמַר וְיַעַן
出て-行く 天の 風である 四つの これらは わたしに そして-言った 御使いが そして-答えた
H3318 H8064 H7307 H0702 H0428 H0413 H0559 H4397

הָאָרֶץ: כָּל- אֲדוֹן עַל- מִהַתְּנַצֵּב
地の 全ての 主の の-前に の-後に-立って
H0776 H3605 H0113 H3320

天の使は答えて、わたしに言った、「これらは全地の主の前に現れて後、天の四方に出て行くものです。

6
וְהַלְבָּיִם צָפוֹן אֲרֶץ אֶל- יוֹצְאִים הַשְּׁחָרִים הַסּוּסִים בָּהּ אֲשֶׁר-
そして-白い-のは 北の 地の の-方へ 出て-行く 黒い 馬が それに その
H3836 H6828 H0776 H0413 H3318 H7838

הַתִּימָן: אֲרֶץ אֶל- יוֹצְאוֹ וְהַבְּרָדִים אַחֲרֵיהֶם אֶל- יוֹצְאוֹ
南の 地の の-方へ 出て-行った そして-まだらの-は それらの の-後に 出て-行った
H8486 H0776 H0413 H3318 H1261 H0413 H3318

黒馬を着けた戦車は、北の国をさして出て行き、白馬は西の国をさして出て行き、まだらの馬は南の国をさして出て行くのです」。

בְּאֶרֶץ	לְהִתְהַלֵּךְ	לְלַכֵּת	וַיִּבְקֶשׁוּ	יֵצְאוּ	וְהָאֲמִצִּים	7
地を	巡り-歩く-ために	行く-ことを	そして-求めた	出て-行った	そして-たくましい-のは	
H0776	H1980	H3212	H1245	H3318	H0554	
		בְּאֶרֶץ:	וַתִּתְהַלְּכֶנָּה	בְּאֶרֶץ	הִתְהַלְּכוּ	לָכוּ
		地を	そして-巡り-歩いた	地を	巡り-歩け	行け
		H0776	H1980	H0776	H1980	H3212
					וַיֹּאמֶר	וַיֹּאמֶר
					そして-言った	そして-言った
					H0559	H0559

馬が出てくると、彼らは、地をあまねくめぐるために、しきりに出たがるのであった。それで彼が「行って、地をあまねくめぐれ」と言うと、彼らは地を歩きめぐった。

אֶל-	הַיּוֹצֵאִים	רְאֵה	לֵאמֹר	אֵלַי	וַיְדַבֵּר	אֵתִי	וַיִּזְעַק	8
の-方へ	出て-行く-者たちは	見よ	言って	わたしに	そして-語った	わたしを	そして-呼んだ	
H0413	H3318	H7200	H0559	H0413	H1696	H0853	H2199	
		ס	צְפוֹן:	בְּאֶרֶץ	רוּחִי	אֶת-	הַנִּיחֹו	צְפוֹן
		—	北の	の-地で	わが-霊を	を	静めた	北の
			H6828	H0776	H7307	H0853	H5117	H6828
								אֶרֶץ
								地の
								H0776

すると彼はわたしを呼んで、「北の国をさして行く者どもは、北の国でわたしの心を静まらせてくれた」と言った。

לֵאמֹר:	אֵלַי	יְהוָה	דְּבַר-	וַיְהִי	9
言って	わたしに	主の	言葉が	そして-あった	
H0559	H0413	H3068	H1697	H1961	

主の言葉がまたわたしに臨んだ、

יְדַעִיה	מֵמֵת	טוֹבִיָּה	וּמֵמֵת	מִחֶלְדַּי	הַנּוֹלָה	מֵמֵת	לְקִיחַ	10
エダヤから	そして-から	トビヤから	そして-から	ヘルダイから	捕囚の-民から	から	受け取れ	
H3048	H0853	H2900	H0853	H2469	H1473	H0854	H3947	
צְפַנְיָה	בֶּן-	יֹאשִׁיָּה	בֵּית	וּבְאֵת	הַהוּא	בַּיּוֹם	אֵתְךָ	וּבְאֵת
ツェファニヤの	の-子	ヨシヤの	の-家に	そして-入れ	その	その-日に	あなたが	そして-行け
H6846		H2977		H0935	H1931	H3117		H0935
							מִבְּבֶל:	בָּאוּ
							バベルから	来た
							H0894	H0935
								אֲשֶׁר-
								その

「バビロンから帰ってきたかの捕囚の中から、ヘルダイ、トビヤおよびエダヤを連れて、その日にゼパニヤの子ヨシヤの家に行き、

בֶּן-	יְהוֹשֻׁעַ	בְּרֹאשׁ	וְשִׁמְתָּ	עֲטֹרוֹת	וְעָשִׂיתָ	וַיְהִי	כֶסֶף-	וּלְקַחְתָּ	11
の-子	ヨシュアの	の-頭に	そして-置け	冠を	そして-作れ	金を	銀と	そして-受け取れ	
	H3091			H5850		H2091	H3701	H3947	
						הַגָּדוֹל:	הַכֹּהֵן	יְהוֹזָדָק	
						大いなる	祭司	エホツァダクの	
							H3548	H3087	

彼らから金銀を受け取って、一つの冠を造り、それをヨザダクの子である大祭司ヨシュアの頭にかぶらせて、

צִמְחַ	אִישׁ	הַנְּהַ-	לֵאמֹר	צְבָאוֹת	יְהוָה	אָמַר	כֹּה	לֵאמֹר	אֵלָיו	וְאָמַרְתָּ	12
芽が	一人の-人の	見よ	言って	万軍の	主は	言う	このように	言って	彼に	そして-言え	
H6780	H0376	H2009	H0559		H3068	H0559	H3541	H0559	H0413	H0559	
		יְהוָה:	הַיְבֵל	אֶת-	וּבְנָה	יִצְמַח	וּמִתְחַתּוֹ	שְׁמוֹ			
		主の	神殿を	を	そして-建てる	芽ばえる	そして-その-下から	その-名である			
		H3068	H1964	H0853	H1129	H6779	H8478	H8034			

彼に言いなさい、『万軍の主は、こう仰せられる、見よ、その名を枝という人がある。彼は自分の場所で成長して、主の宮を建てる。

	וַיֵּשֶׁב	הוֹד	יִשָּׂא	וְהוּא־	יְהוָה	הַיְכָל	אֶת־	יִבְנֶה	וְהוּא־	13
	そして-座す	威光を	帯びる	そして-彼が	主の	神殿を	を	建てる	そして-彼は	
	H3427	H1935	H5375	H1931	H3068	H1964	H0853	H1129	H1931	
וַעֲצַת	כִּסְאוֹ	עַל־	כֹּהֵן	וְהָיָה	כִּסְאוֹ	עַל־	וּמִשָּׁל			
そして-の-動めが	その-王座の	の-上に	祭司が	そして-いる	その-王座の	の-上に	そして-治める			
H6098	H3678		H3548	H1961	H3678		H4910			
					שְׁנֵיהֶם:	בֵּין	תְּהִיָּה	שְׁלוֹמִים		
					両者の	の-間に	ある	平和の		
					H8147	H0996	H1961	H7965		

すなわち彼は主の宮を建て、王としての光栄を帯び、その位に座して治める。その位のかたわらに、ひとりの祭司がいて、このふたりの間に平和の一致がある』。

	וְלִדְעָיָהּ	וְלְטוֹבִיָּהּ	לְהֵלֵם	תְּהִיָּה	וְהַעֲטָרָת	14
	そして-エダヤの-ために	そして-トビヤの-ために	ヘルムの-ために	なる	そして-冠は	
	H3048	H2900	H2494	H1961	H5850	
	יְהוָה:	בְּהֵיכַל	לְזִכְרוֹן	צְפַנְיָהּ	בֶּן־	וְלִחַן
	主の	の-神殿に	記念として	ツェファニヤの	の-子	そして-ヘンの-ために
	H3068	H1964	H2146	H6846		H2581

またその冠はヘルダイ、トビヤ、エダヤおよびゼパニヤの子ヨシヤの記念として、主の宮に納められる。

צְבָאוֹת	יְהוָה	כִּי־	וַיִּדְעֹתֶם	יְהוָה	בְּהֵיכַל	וּבְנוֹ	יָבֹאוּ	וּרְחֹקִים	15
万軍の	主が	まことに	そして-知る	主の	の-神殿を	そして-建てる	来る	そして-遠くの-者が	
H3068			H3045	H3068	H1964	H1129	H0935	H7350	
	יְהוָה	בְּקוֹל	תִּשְׁמְעוּן	שְׁמוּעַ	אִם־	וְהָיָה	אֵלֵיכֶם	שְׁלַחְתִּי	
	主の	の-声に	聞くなら	確かに	もし	そして-ある	あなたがたに	遣わしたのだと	
	H3068		H8085	H8085		H1961	H0413	H7971	
							אֱלֹהֵיכֶם:		
							—	あなたがたの-神の	
								H0430	

また遠い所の者どもが来て、主の宮を建てることを助ける。そしてあなたがたは万軍の主が、わたしをつかわされたことを知るようになる。あなたがたがもし励んで、あなたがたの神、主の声に聞き従うならば、このようになる」。